

■■コミケットでヒヤリハット■■

現場系の職業に従事している参加者には今更だが『ヒヤリハット』とは、工事の現場で肝を冷やするような危険な事があった、これまで発見されていなかった危険要素に気づいた、といった、一歩まちがえば重大な事態につながりかねないような事例が見出されることを指す言葉だ。

コミケットでも会期中はどうしても高揚感や自分の目的達成のために視野が狭くなりがちなため、さまざまなトラブルが起きやすい状況にある。常に自分自身と周囲への注意と気配りを忘れずに！

■荷物は凶器になりかねない■

すっかりイベント参加のトレードマークの位置を獲得した感のあるキャリーバッグ。サークル参加者はもちろん、一般参加者でもコスプレイヤーでも愛用者は非常に多く、そのために他の参加者の足を車輪でひいた、あるいは他の参加者がけつまついたなど以前から多くのトラブルが発生している。また、男性参加者に多い、背後に大きく張り出し中身がみっちり詰まったバックパックも、混み合ったホール内ではわずかに方向転換をするだけで周囲の参加者や卓上のディスプレイ類をなぎ払うというトラブルを頻発させている。共通するのは、持ち主の視界の外でこれらのトラブルが発生しやすいということだ。

人間の注意力は常に全方向にくまなく発揮されるものではない。特に混み合い、周囲の人々との距離が近い場合には、意識はどうしても進行方向のみに強く働き、背後や周囲に対しては散漫になりやすい傾向にある。キャリーバッグや大きな荷物を運ぶ際には、自分の意識や注意が届く範囲内に収めるのがトラブルを引き起こさないコツだ。

- ・4輪型のキャリーバッグは背後に引っ張るのではなく、直立させて自分の身体の脇を並走させる。
- ・キャリーカート等、並走できない構造のものは積載した荷物に目立つ（蛍光色などの）サインを付け、できるだけ背後に長く引きずらないよう、自分に引きつけて牽引する。
- ・バックパックに全てを詰め込まず、サブバッグを持つことで荷物を分割し、背後への張り出しを極力抑える。
- ・エスカレーターに乗る際には上り下りを問わずキャリーバッグを身体の真横に置き、絶対にハンドルから手を離さないこと。大きなバックパックや紙袋はできるだけ身体の前方に両手で抱えて持ち、エスカレーターのステップから荷物を転落させないよう最大限の注意を払おう。



■『とられない』ためにできること■

非常に残念なことながら、コミケットの会場内外でも犯罪行為を行う者は存在する。参加経験があれば会期中に時々スリや釣り銭詐欺への注意を喚起するアナウンスが入るのをご存知だろうし、実際にここ最近、開催の度に会場内でスリが逮捕されている。またかなり以前から、サークルの頒布物や売上金、手荷物などの窃盗、あるいは女性コスプレイヤーや参加者を狙った盗撮や無許可撮影などの迷惑行為の被害は発生している。

たとえコミケットが同好の士の集まる楽しいお祭りであろうとも、アナタがそういった犯罪行為の被害者になる可能性はあり得るということは、決して忘れてはいけない。被害に遭ってしまったら悔やむよりも、少しでも実際に被害を受けてしまうリスクを低減させる努力はしておくべきなのだ。

●『とろう』とする相手を知り、『とらせない』を徹底する

スリ
窃盗

荷物や着衣から、財布などを気づかれぬように抜き取る行為。混み合ったホール内で押しあいへしあいして気づいたら財布がなかった、などのケースでは被害者は自分で落としたのか盗られたのか区別がつかず被害が発覚しないケースも多い。

とにかく財布を手や身体から離れた手荷物やリュックなどの中に入れておかないこと、リュックの口を開けたまま背負ったりしないことは徹底しよう。また財布を2つに分け、購入資金だけを入れた財布を手元に、現金以外のカード類なども入った普段使っている財布は、自分以外が簡単にとり出せないよう、誤って落としたりしないようにバッグの中にしっかりしまっておこう。購入資金の財布にも、リードやチェーンや鈴などを取り付けて、一見して取りにくいと思わせる工夫をしておくとうい。